

知多半島エリアマップ CHITA AREA MAP



知多半島の魅力をご紹介します

#1

中部国際空港

空港を身近に感じていただける様々なプログラムを用意している珍しい空港です。滑走路見学ツアー、セグウェイ体験や、税関、出国審査などのバックヤードの見学ができます。



#2

FLIGHT OF DREAMS

「フライトパーク」には、ボーイング787初号機がそのまま展示されており、展示や体験をメインとしたエリアになっています。飛行機や航空業界について楽しく学べる施設が整っています。「シアトルテラス」では、ボーイング創業の地シアトルのグルメや雑貨がずらりと並んでいます。



所要時間目安：1～2時間
団体利用：20名以上要予約
バス駐車場：50台

#3

INAXライブミュージアム

土とやきものが織りなす多様な世界を、観て、触れて、感じて、学び、創り出す、体験・体感型ミュージアムです。敷地内には6つの館があり、その中の一つである世界のタイル博物館は、紀元前から近代まで、タイルコレクションの中から約1000点を展示し、装飾タイルの発展の歴史を紹介している日本で唯一のタイル博物館です。



所要時間目安：1～2時間
収容可能人数：制限無
バス駐車場：4台

#4

盛田味の館

江戸時代の醸造蔵で生きた食文化を紹介しています。みそ、しょうゆ、酒等の買い物や食事が楽しめ、さらに15名以上の団体なら工場も見学できます。盛田家15代当主で、ソニーの創始者でもある常滑市名誉市民の盛田昭夫氏の人柄を、秘蔵写真や映像で紹介しています。



所要時間目安：20～30分
収容可能人数：45名
バス駐車場：3台

#5

日間賀島

美味しい海の幸はもちろん、海を楽しむ様々なアクティビティが揃っています。イルカとのふれあい、シュノーケリングやシーカヤック、たこのつかみ取りや島の漁師さんが教えてくれる漁業体験など、ユニークなプログラムがたくさんあります。

※イルカのふれあいは5月下旬～9月中旬の夏期限定となります



所要時間目安：2時間～

#6

観光農園花ひろば

1年を通じて温暖な南知多ならではの気候を生かした観光農園です。広大な敷地で季節ごとの彩りを見せる花畑を散策することができます。また、イチゴ狩りは12月上旬～5月上旬まで楽しむことができます。



所要時間目安：40分
収容可能人数：制限無
バス駐車場：3台

#7

えびせんべいの里

常時約40種類のえびせんべいがズラリと並び広い店内は、まさに圧巻です。商品の試食がたっぷりと用意されており、工場直売ならではのおいしさを味わいながら、自分好みの一品を探すことができます。



所要時間目安：10分～
収容可能人数：制限無
バス駐車場：14台

#8

尾州早すし(豊場屋南店)

江戸で握り鮓が流行した当時の寿司を忠実に再現した「尾州早すし」をお召し上がりいただけます。当時のレシピをもとにミツカンの粕酢を使っており、赤みがかかったしゃりと現在の握り鮓の約2倍の大きさが特徴です。

※尾州早すしは「寿司会席 真砂本店」、「四季の味 華眺」でもお召し上がりいただけます



収容可能人数：45名（座敷）
バス駐車場：1台

#9

MIZKAN MUSEUM

江戸時代から続く、ミツカンの酢づくりの歴史やものづくりへのこだわり、食文化の魅力などにふれ、楽しみ、学べる体験型博物館です。



所要時間目安：30分～90分
収容可能人数：30～50名
バス駐車場：8台

#10

はんだ山車まつり

知多半島では山車祭りが盛んに行われています。中でも5年に一度半田市内31輛の山車が集結するはんだ山車まつりは圧巻です。



第九回はんだ山車まつり
2022年10月8日（土）・9日（日）開催予定

知多半島の魅力をご紹介します

#11

くにざかり

國盛 酒の文化館

半田は300余年の歴史を誇る銘醸地です。「國盛」は、約1世紀半にわたり蔵人の技によって磨かれてきました。文化館は酒蔵の一部を利用し、酒の知識や歴史のコーナー、伝統の酒づくりを和紙人形で再現したコーナーなど興味深いものがたくさんあります。



所要時間目安：40分
収容可能人数：20名
バス駐車場：3台

#12

亀崎潮干祭

半田市亀崎地区で行われる山車行事です。曳き下ろし坂をいっきに駆け下りた山車を波打ち際で方向を変え、水しぶきを上げながら海に進む様は迫力満点です。ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財・県指定有形民俗文化財に指定されています。



毎年5月3日・4日開催

#13

半田赤レンガ建物

(旧カプトビール工場)

1898（明治31）年にカプトビールの製造工場として誕生しました。明治時代に建てられたレンガ建造物としては日本で五本の指に入る規模を誇ります。現在は、観光施設として公開され、復刻したカプトビールを楽しむことができます。



所要時間目安：40分
収容可能人数：50名
バス駐車場：4台

#14

新美南吉記念館

「ごんぎつね」や「手袋を買いに」で知られる新美南吉の記念文学館です。館内では特別ガイドがご案内します。作品の舞台となった場所や南吉の生家などがふるさとしてある半田市に残されています。9月下旬～10月上旬には「ごんの秋まつり」が開催され、矢勝川堤では300万本の彼岸花が見ごろとなります。



所要時間目安：40分
収容可能人数：50名
バス駐車場：3台

#15

サンセット ウォーカーヒル

知多半島や常滑など地元の新鮮な食材をふんだんに使ったアメリカン料理が自慢の農家レストランです。知多牛ステーキや、米粉生地のパizza、自社生産ワインなどボリューム満点のコース料理が楽しめます。



収容可能人数：100名(イス席)
バス駐車場：2台

#16

とこなめ焼物団地 セラモール

敷地面積50,000平方メートルの広さに陶器店が集まっています。広い敷地でのんびりとお値打ちに買い物を楽しめます。毎年3月の第4土曜・日曜に「創業祭」、10月に「常滑焼まつり」が開催されます。



所要時間目安：1時間
収容可能人数：制限無
バス駐車場：6台

#17

バー&ビストロ共栄窯

明治・大正・昭和、3時代に渡り土管を焼き続けてきた空間をリノベーションしたバー&ビストロです。地元の知多牛や知多豚、旬の新鮮な野菜を使った料理が楽しめます。



収容可能人数：80名
バス駐車場：無

#18

やきものの散歩道

常滑駅から徒歩5～10分の小高い丘にある人気の観光スポットです。今では役目を終え保存されているレンガの窯と煙突が現代の日常生活と共存し、独特の世界観を作り出しています。出発点の陶磁器会館で入手したMAPを片手に、迷路のような路地の散策が楽しめます。



所要時間目安：1時間
収容可能人数：制限無
バス駐車場の有無：7台

#19

りんくうビーチ

空港から車でわずか10分のところにあり、人工海浜としては東海地区最大級です。セントレアを離発着する飛行機が間近に見える人気のスポットです。



#20

半田運河

古くから醸造業が盛んな町半田市。酢や酒などが廻船で江戸に運ばれていました。醸造蔵が立ち並ぶ情緒ある風景です。

魅力発見 モデルコース - 1 -

ファミリー

オール
シーズン

常滑港の最大の魅力『空港にある港』を最大限に活用したコース

中部国際空港は2005年に開港し、中部地方の国内外の空の玄関口としてだけでなく、2018年に開業したFLIGHT OF DREAMSなど空港での様々な過ごし方を提供しています。お食事は知多の食材を活かした料理を提供するレストランをご提案します。

01 FLIGHT OF DREAMS

展示エリア「フライトパーク」は世界で話題のチームラボによる体験型デジタルコンテンツで構成されるエリアで、ボーイング787初号機と空間全体をダイナミックに使った映像と音のショー「フライウィズ787ドリームライナー」は、4階の観覧エリアから見ると、まるで飛行機と一緒に飛んでいるかのように感じられます。自分が折った紙飛行機を光のゲートに飛ばすと光や音が変わる「奏でる！紙ヒコーキ場」、自分で描いた飛行機がドーム空間に投影され、その飛行機をタブレットで操縦できる「お絵かきヒコーキ」、客室乗務員や整備士などのお仕事体験ができる「エアラインスタジオ」など、子どもから大人まで航空について楽しく学べます。またボーイング創業の街・シアトルの街並みをイメージした商業エリア「シアトルテラス」では、シアトルで人気の飲食店や物販店が軒を連ね、日本にいながらシアトルの雰囲気存分に味わうことができます。



02 サンセットウォーカーヒル

サンセットウォーカーヒルは、地元の常滑市や知多半島の食材（肉・米・野菜・フルーツ・卵など）を使用したアメリカンスタイルのコース料理が自慢の農家レストランです。地元の安全で新鮮な食材をもっと知ってほしい、たくさん食べてほしい、そんなお店の想いが込められています。また、レストラン近くにある直営の「オレゴンファーム」の四季折々の新鮮な野菜やフルーツが楽しめるのも農家レストラン「サンセットウォーカーヒル」の大きな特徴です。お店の雰囲気は周りの自然と調和するように、木を基調にしたカントリー風で、着想はアメリカのオレゴン州ポートランドのワイナリーレストランから得ています。「サンセットウォーカーヒル」の名が示すとおり、小高い丘にあり、おいしい料理とともに丘からの景色もお楽しみいただけます。

Tourist route

- 9:00 常滑港
- 9:15 ① FLIGHT OF DREAMS
館内見学
- 12:00 ② サンセットウォーカーヒルでランチ
- 14:00 常滑港

魅力発見 モデルコース - 2 -

ファミリー
・シニア

オール
シーズン

常滑の焼き物文化に、学び・触れる散策コース

常滑は伊勢湾に面しており、海を利用した流通の発展から、六古窯最大規模の産地として栄えたまちで、丹波や信楽といったほかの産地の焼き物にも影響を与えてきました。

市内には「やきもの散歩道」をはじめ、常滑焼を購入できる店舗や常滑の伝統工芸を存分に満喫できる体験工房などが数多く点在します。また海外でも広く知られる「INAXライブミュージアム」でも、ものづくりを体験していただけます。

01 『INAXライブミュージアム』 世界のタイル博物館見学と タイルでモザイクアート体験



02 常滑焼作陶見学

やきもの散歩道は、昭和初期ごろ最も栄えた窯業集落一帯で、今も点在する煙突・窯・工場など、時代とともに使われなくなった歴史的産業遺産を巡る観光スポットです。現在でも多くの作家や職人が住み、素敵なギャラリーやカフェなども多くあります。



03 とこなめ焼物団地 セラモール

とこなめセラモールは、国内でも珍しい陶磁器のショッピングモールです。常滑焼の伝統的な技法の作品から最新の常滑焼まで幅広く取り扱っており、季節ごとに入れ替わる常滑焼のショッピングを楽しむことができます。



Tourist route

- 9:00 常滑港
- 9:15 ① INAXライブミュージアム 見学&アート体験
- 12:00 昼食
- 13:00 ② やきもの散歩道
作陶見学
- 15:00 ③ とこなめ焼物団地 セラモールにてショッピング
- 16:30 常滑港

魅力発見 モデルコース - 3 -



シニア

オール
シーズン

知多の醸造文化を目で見て、舌で味わう、欲張りコース

半田運河周辺は、江戸時代から海運業や酒や酢などの醸造業で栄えました。運河沿いに建ち並ぶ黒壁の醸造蔵の風景とともに、豪商の邸宅や庭園も保存され、往時の姿を今に伝えています。酢を発明し、江戸の握り寿司ブームを牽引した『ミツカン』の本社があり、『MIZKAN MUSEUM』では、その歴史・文化を学ぶことができます。

また、常滑に位置する『盛田味の館』でも常滑の酒、みそ、たまり、しょうゆの歴史を知ることができます。

01 盛田味の館

盛田味の館では、酒、みそ、たまり、しょうゆの製造工程をビデオで紹介し、隣接する工場で作られたばかりのお酒やしょうゆを使ったソフトクリームなどを味わっていただけます。また、清酒「ねのひ」の利き酒はもちろん、みそを使った料理などをお召し上がりいただいたり、盛田味の館限定商品もお買い求めいただけます。



02 半田赤レンガ建物



半田赤レンガ建物は、1898年(明治31年)にカプトビールの製造工場として誕生しました。館内の常設展示では、半田赤レンガ建物やカプトビール誕生の歴史を、模型・映像・当時の写真等で紹介しており復刻した明治・大正カプトビールの飲み比べができます。

03 MIZKAN MUSEUM

日本を代表する企業ミツカン。遊びながら学べる日本唯一の酢の総合博物館は大人も子どもも楽しめます。MIZKAN MUSEUMの90分コースでは自分の好きな写真をラベルにできる「マイ味ぼん」が話題です。



04 半田運河の散策

半六庭園は、醸造業や海運業で財をなした豪商「中塲半六家」の邸宅庭園です。落ち着いた回遊式の日本庭園で東屋もあり休憩に最適です

半六庭園やMIZKAN MUSEUM、國盛酒の文化館は半田運河沿いにあり、徒歩で散策ができます。



MIZKAN MUSEUM



國盛 酒の文化館



半六庭園

Tourist route

- 9:00 常滑港
- 9:30 ①盛田味の館 見学
- 11:00 昼食
- 12:30 ②半田赤レンガ建物
カプトビール(試飲)
- 13:30 ③MIZKAN MUSEUM
- ④ 半田運河 散策
(自由散策)
- 15:20 常滑港

魅力発見 モデルコース - 4 -

ファミリー

夏

日間賀島名物ふぐ&たこに舌鼓コース

島内は、道草しながらゆっくり歩いても2時間位で一周できます。歴史に触れたり、島の住人との会話を楽しんだり、シーニックポイントも色々あります。
愛知県は“遊べる島”が複数あり、寄港地から直接離島観光に行くことができる新しいタイプのエクスカッションです。

01 日間賀島

日間賀島を代表する味といえば、タコとフグ。特にタコは年中楽しむことができます。また、夏はハモやウニ、冬はフグなど、日間賀島ならではの海の幸をお楽しみいただけます。特に夏は、お祭りや花火大会、イルカとのふれあい、漁業体験など、楽しみのバリエーションは様々です。



日間賀島名物のタコやフグを屋食で味わった後は島内サイクリングがおすすめ
※夏は海水浴も可能



夏にはイルカに間近で会うことができます



恋人ブランコがあり、フォトジェニックな写真を撮ることができます

Tourist route

- 9:00 常滑港
貸切高速船で出発
- 10:00 ①日間賀島 到着
- 14:00 貸切高速船で島から
直接クルーズ船へ
- 15:00 常滑港

高速船の所要時間、片道60分
旅客定員138名

魅力発見 モデルコース - 5 -

ファミリー
・シニア

秋

「ごんぎつね」のふるさと、半田で昔懐かし癒しのコース

日本人なら誰もが読んだことのある童話「ごんぎつね」や「手袋を買いに」。半田市はこれらの作品を執筆した児童文学作家 新美南吉の生誕地です。新美南吉記念館周辺は、作品の舞台となった場所や風景が今もなお残っています。秋の彼岸花の時期には南吉がよく散歩した矢勝川の堤をキャンバスに彼岸花で真っ赤な風景を描こう、と地元の有志が思い立ち始まった「**ごんの秋まつり**」が盛大に行われ、**300万本の彼岸花**が矢勝川堤を真っ赤に染めます。

01 新美南吉記念館

新美南吉記念館では特別ガイドによるご案内で、南吉の作品により深く触れていただけます。記念館の見学の他、新美南吉の生家など南吉ゆかりの地を見学できます。

「ごんの秋まつり」が開催される9月下旬～10月上旬には矢勝川堤に300万本の彼岸花が鮮やかに咲き誇ります。



新美南吉記念館



ごんの秋まつり（花嫁行列）

02 観光農園花ひろば

観光農園花ひろばでは年中様々なお花が咲き誇り、6月下旬から12月上旬までひまわりを楽しむことができます。またお花を使ったスイーツを園内でお召し上がりいただくこともできます。



03 えびせんべいの里

えびせんべいの里 美浜本店には、えびせんべいを自分で実際に焼く体験ができる、体験コーナーがあります。

焼きあがったえびせんべいは、直径およそ30センチの大きさで、ソースやしょうゆで絵を描いて自分だけのえびせんべいを作ることができます。焼き立てをその場で召し上がることもお持ち帰りいただくことも可能です。



Tourist route

9:00	常滑港
9:15	① 新美南吉記念館
11:30	昼食
13:00	② 観光農園花ひろば
14:30	③ えびせんべいの里
16:00	常滑港

魅力発見
モデルコース
- 6 -



ファミリー
・シニア

山車まつり
SPECIAL

5年に一度！からくり山車が大集結！

『第九回はんだ山車まつり』ご観覧と半田市内散策コース

「はんだ山車まつり」は5年に一度、市内の31輛の山車が集結する盛大なお祭りです。
次回は、**2022年10月8日（土）、9日（日）**開催を予定しています！

2022年常滑港クルーズ船初寄港にむけた最大のイベントです。
★SPECIAL：乗船客専用の栈敷席を用意することも検討中です。

01 はんだ山車まつり

はんだ山車まつりへご案内いたします。特別栈敷席に加え、お弁当、お飲物のご用意も可能です。
鑑賞後は半田運河のまちなみ散策をお楽しみいただけます。



より“知多半島ならではの”旅にするため、
昼食は尾州早すしをお薦めします。
「豊場屋南店」、「寿司会席 真砂本店」、
「四季の味 華暁」でお召し上がりいただけます。



Tourist route

9:00	常滑港
9:30	会場へ到着 徒歩にて栈敷席へ（約10分）
10:45～13:00	①はんだ山車まつり鑑賞
13:30	尾州早すしの昼食ご案内
15:00	新美南吉記念館
17:00	常滑港

クルーズのお客様には、混雑心配無用の動線の確保、栈敷席の確保をいたします。
まつり鑑賞中は、周辺の半田運河、MIZKAN MUSEUMなどをご自由に見学いただけます。

<参考> 知多半島の山車まつり

「武豊町の山車まつり」

武豊町の山車まつりの歴史は古く、伝承では江戸時代でも古い頃に山車を使った祭礼があったと言われ、実に300年ほどの歴史があります。歴史と共に、山車や町衆の勇姿など、山車まつりの雰囲気をご存分に味わってください。



「亀崎潮干祭」（半田市）
毎年5月3日、4日に山車が砂浜に曳き下ろされる山車行事。
2016年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

まだまだあります！ 知多半島観光の魅力

常滑屋

常滑を愛し、常滑にこだわり、常滑の魅力を伝えるお食事処。旬の地魚を使ったお料理や澤田酒造の白老などの地酒を常滑焼の器で提供します。やきもの散歩道にあり、散策や作陶見学の前後にお食事をお楽しみいただけます。

澤田酒造

幕末に創業し、明治時代には速醸の礎となる乳酸添加による酒母造りの開発に成功しました。以来、米の旨みを大切にいかした、「赤味噌、たまり醤油」の食文化料理をひきたてる酒を基本に忠実な方法を守り造っています。年に1度、酒蔵開放を開催し、多くのファンが訪れます。

日本酒造り体験・オリジナルラベル作り体験（半田市 中埜酒造）



『常滑港初寄港』オリジナルラベルを作成しませんか？

醸造文化で栄えた半田市。市内には他にも見学施設がありますが、中埜酒造では日本酒の仕込み体験ができます。短い時間で楽しめるオリジナルラベル作りもクルーズ旅の思い出のひとつにオススメです。

光る！“どろだんご”づくり（常滑市 INAXライブミュージアム）



砂場で作る“どろだんご”とは全く違う方法で、焼物用の粘土の球を削り、色をのせ、磨いて、光る球体に仕上げていきます。2019年10月には、全面リニューアルを終え、焼き物の作り方を学べる『窯プロジェクト』が、誕生しました！

★光るどろだんごづくり 所要時間1時間半

即日持ち帰り可能！ 常滑焼招き猫の絵付け体験

世界にひとつだけの招き猫を作りませんか？マジックを使って絵付けをするためどなたでも気軽にご参加いただけます。即日持ち帰り可能なのも嬉しいポイントです。



愛知の名産！ 常滑で夏のいちじく狩り



日本一のいちじくの産地愛知県。常滑では、いちじく狩りをすることができます。
体験可能施設：小脇公園